

## 第 10 回名古屋駅前イノベーションハブ技術シーズ発表会

— これからのものづくりを支える鑄造技術の新展開 —

中部地域での産学官連携活動の活性化のため、名古屋駅前イノベーションハブ運営協議会が主催し、中部経済産業局のご協力の下、継続的に名古屋駅前イノベーションハブを舞台に広く産業界の皆様中部地域の研究機関の技術シーズを発表する催しを隔月で開催いたします。第 10 回は産総研の鑄造技術について紹介します。

【日時】 平成 24 年 1 月 25 日（水） 13:30～17:30

【場所】 愛知県産業労働センター 15F

名古屋市中村区名駅 4-4-38

【主催】 名古屋駅前イノベーションハブ運営協議会

（運営機関：豊橋技術科学大学、名古屋工業大学、三重大学、(財)中部科学技術センター、(財)名古屋産業振興公社、(財)ファインセラミックスセンター、(社)中部経済連合会、(独)産業技術総合研究所中部センター）

産業技術総合研究所サステナブルマテリアル研究部門

【共催】 中部経済産業局

【参加費】 無料

【定員】 30 名

【申し込み】 いずれかにて、1 月 13 日（金）までにお申し込みください。

①e-mailでは[aist-chubu-ekimae@m.aist.go.jp](mailto:aist-chubu-ekimae@m.aist.go.jp)に以下の事項を記入してお送りください。

記載事項：氏名、所属（社名、組織名等）、住所、電話番号あるいはメールアドレス

②申し込み用紙に記入し FAX 番号：052-583-6462 にお送りください。

※ 本登録にご記入いただきました情報につきましては、個人情報保護法のもとに適切に管理し、本目的以外への転用は行いません。

---

FAX 申込用紙 FAX 番号：052-583-6462

（第 10 回名古屋駅前イノベーションハブ技術シーズ発表会）

氏名

所属

（社名・組織名等）

住所

電話番号あるいはメールアドレス

## 第10回名古屋駅前イノベーションハブ技術シーズ発表会

— これからのものづくりを支える鑄造技術の新展開 —

### プログラム

(司会進行：サステナブルマテリアル研究部門 小林慶三副部門長)

- 13:30-13:40 ご挨拶 サステナブルマテリアル研究部門 中村 守 部門長
- 13:40-14:00 講演1 「名工試から引き継ぐ鑄造研究の変遷 —平成以降の取り組み—」  
サステナブルマテリアル研究部門 小林 慶三 副部門長
- 14:00-14:30 講演2 「凍結鑄型による鑄造技術 —廃棄物ゼロを目指す鑄造技術—」  
サステナブルマテリアル研究部門凝固プロセス研究グループ 多田 周二 グループ長
- 14:30-15:00 講演3 「凍結鑄造技術の軽量金属への適用 —凍結鑄型におけるAl・Mg合金の湯流れ性—」  
サステナブルマテリアル研究部門凝固プロセス研究グループ 尾村 直紀 研究員
- \*\*\* 休憩 \*\*\*
- 15:10-15:40 講演4 「電磁振動による鑄造組織の微細化 —鑄造材の特性改善—」  
サステナブルマテリアル研究部門凝固プロセス研究グループ 李 明軍 研究員
- 15:40-16:10 講演5 「軽量金属材料のセミソリッド成形 —半凝固鑄造における成形性の向上—」  
サステナブルマテリアル研究部門凝固プロセス研究グループ 村上 雄一朗 研究員
- 16:10-16:40 招待講演 「凍結鑄造プロセスを用いた軽量化技術 —鉛フリー青銅合金を例に—」  
株式会社加藤製作所 技術部長 青山 憲 氏
- 16:40-16:45 閉会挨拶 サステナブルマテリアル研究部門 小林 慶三 副部門長
- 17:00-17:30 名刺交換会 講演会演者などと参加者との名刺および意見交換

本シーズ発表会のお問い合わせ先：

(独) 産業技術総合研究所中部センター イノベーションコーディネータ 都築明博

電話：052-736-7059